

題名 「平和」を伝える

鹿沼市立東中学校 (氏名) 金林 晴葵



平和の尊さについて、深く考えることができた貴重な3日間でした。資料館に展示されている遺品は思わず目を背けたくなるようなものばかりで、原爆により多くの人の命や日常が一瞬で奪われてしまったことに、とても心が痛みました。被爆体験講話では、広島原爆投下の理由の1つに、天候が関係していたことを知りました。広島を上空から見つけやすかった「晴れ」という天候が、人々の運命を大きく変えてしまったことに衝撃を受け、改めて戦争の恐ろしさを感じました。平和記念式典で聞いた鐘の音は、とても重く感じられ、強く印象に残っています。亡くなられた方々を思うと、今ある平和は決して当たり前ではないのだと気づきました。今回広島を訪れ、原爆や戦争の悲惨さについて、自分の目で見て、肌で感じたこと、学んで知ったことを心に刻み、この平和が続くように、自分たちができることを考え、平和の尊さを少しでも多くの人に伝えていこうと思います。